



# JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

# 中学

# 国語一年

## 七月 第①週

〈光と風からもらった贈り物〉

鹿踊りの始まり





## みなさんにお知らせ

1. 質問があったら、メールをください。すぐお返事します。
  2. 自分が書いた文章を見てもらいたいときはメールで送って  
くれば、直して送り返します。
- ❖ メールアドレスは、 [Akiko@JPNCClass.com](mailto:Akiko@JPNCClass.com) です。
  - ❖ 授業で使ったスライドはWebページ <http://JPNCClass.com> から  
印刷やダウンロードができます。



## お家の方へ

1. 授業で使う文章を印刷する際、お子さんのお手伝いをお願いします。
  2. ノートは特に規定はありませんが、漢字学習用と国語のノートの2冊を用意してあげてください。
  3. 質問や作文などの添削はメールで随時受け付けています。積極的に送るように、声掛けをお願いします。
- ❖ メールアドレスは、 [Akiko@JPNCClass.com](mailto:Akiko@JPNCClass.com) です。
  - ❖ 授業で使ったスライドはWebページ <http://JPNCClass.com> から印刷やダウンロードができます。

① 授業で使う文章を印刷してください。



## 印刷の仕方

1. Webページ <http://JPNCClass.com> へ行きましょう。
2. YouTube授業をクリックしましょう。



The screenshot shows the JPNC Class website homepage. At the top left is the logo for 'JPN Class Online school - 日本語で学ぼう'. Below it is the text '日本語で学ぼう! 小学生、中学生向けオンライン授業'. On the right side, there are navigation links: 'お知らせ', 'YouTube 授業', 'オンライン授業', '講演会・セミナー', '講師プロフィール', and 'ご意見・連絡先'. The main heading is 'ようこそ JPN Class へ'. Below the heading, there is a paragraph of text on the left and an illustration of a person sitting at a desk with a computer monitor and an open book on the right. The computer monitor displays the JPNC Class logo and a list of video thumbnails. The text on the left reads: 'JPNCClassは、海外に暮らす子どもたちとご家族をサポートする目的で開設されました。子どもたちにオンラインでの国語などの授業を提供します。また、ご家族と海外での日本語教育や子育てについて共に考える講演会やセミナーを開催します。授業は、オンライン授業 (Zoom)、ビデオ (Youtube)を通して提供します。現在お住まいの地域に日本語補習校など日本語を学ぶ学校がない、行く時間がない、あるいは自分のペースで日本語の勉強を進めたいといった子どもたちに最適です。詳しくは、オンライン授業、YouTube授業、講演会・セミナーのページをご覧ください。'

# 印刷の仕方

3. 中学1年の教科書をクリックしましょう。



トップ [YouTube 授業](#) ▾ オンライン授業 講演会・セミナー 講師プロフィール お知らせ  
ご意見・連絡先

日本語で学ぼう！ 小学生、中学生向けオンライン授業

## YouTube 授業

小学4年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



小学5年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



小学6年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



中学1年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



# 印刷の仕方

3. 中1国語 7月第1週 〈スライド (PDF)〉をクリックしましょう。

 **JPN Class**  
Online school - 日本語で学ぼう

トップ [YouTube 授業](#) ▾ オンライン授業 講演会・セミナー 講師プロフィール お知らせ  
ご意見・連絡先

日本語で学ぼう！ 小学生、中学生向けオンライン授業

## 中学1年国語

[YouTube チャンネル 中1国語 \(チャンネル登録をしよう\)](#)

YouTube ビデオ&スライド ライブラリー

7月

中1国語	7月第1週	<a href="#">&lt;YouTube ビデオ&gt;</a> <a href="#">&lt;スライド (PDF)&gt;</a>
中1国語	7月第2週	<a href="#">&lt;YouTube ビデオ&gt;</a> <a href="#">&lt;スライド (PDF)&gt;</a>
中1国語	7月第3週	<a href="#">&lt;YouTube ビデオ&gt;</a> <a href="#">&lt;スライド (PDF)&gt;</a>



光と風からもらった贈り物

宮澤賢治は、生涯のほとんどを東北地方の岩手県で、豊かな自然と対話しながら過ごしました。そのいっぽうで彼は、科学的な教養も身につけ、そのような目でものを見ることのできた詩人です。

「高原」という詩をよんでみましょう。

高原

海だべがど おら おもたれば  
やつぱり光る山だたぢやい

10

鹿踊り  
宮城・岩手県の民族芸能の一つ。  
(4ページの巻頭)

「鹿踊り」は、生前に刊行された唯一の詩集「春と修羅」(一九二四年)に収められている。

5

見渡すかぎりの広い高原に立ったとき、例えば、さすがが一面きさらりと銀色に波打って光っていれば、目の前の風景は、まあうで海のかかったときの15  
対して、声をきや、感動、発した言葉的な「ヤツ」には、ちよ

20

ル(六―一九三三)  
『小説家・詩人』  
『料理店』『風』  
『春と修羅』など



1

4.  がついているページを印刷しましょう。

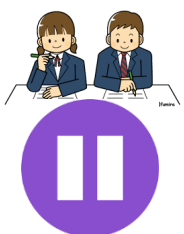
## ②必ず用意してください

- ・国語のノートと漢字ノート
- ・筆記用具

(赤ペン、赤えんぴつも必要)

## ③気をつけること

- ・大事だと思うところはノートに書いてください。
- ・「ビデオを止めてください。」と言われたら、ビデオを止めて、先生の指示にしたがってください。



- ・必要があるときは、ビデオを止めた  
り、もう一度ビデオを見たりして  
ください。

## 先週の宿題

### 1. 漢字

新しい漢字の復習をしましょう。特に、漢字テストでできなかった漢字を練習しましょう。

### 2. 音読

「言葉の単位」を読みましょう。

### 3. 言葉の単位

「〈言葉の単位〉まとめましょう。」でやったことを、ノートを見ながら復習しましょう。





宮澤賢治は、生涯しょうがいのほとんどを東北地方の岩手県で、豊かな自然と対話しながら過ごしました。そのいっぽうで彼は、科学的な**教養**も身につけ、そのような目でものを見ることのできた詩人です。

「高原」という詩をよんでみましょう。

高原

海だべがど おら おもたれば  
やつぱり(ヤツ)光る山だ(シヤ)たちやい

ホウ

髪の毛かみけ 風吹けば

鹿踊りししだち(シヤ)あい

10

鹿踊り

宮城・岩手県の民族芸能の一つ。

(4のページを参照)

みんぞく

「高原」

生前に刊行された唯一の詩集「春と修羅しゅら」(一九二四年)に収められている。

5

見渡すかぎりの広い高原に立ったとき、例えば、すすきが一面きらきらと銀色に波打って光っていれば、目の前の風景は、まるで海のようにも見えてくるでしょう。一瞬、海のようにだと錯覚した、その感覚、感じ方を賢治は大事にしているのです。錯覚だとわかったときのまた驚き。思わず「ホウ」と大きく息をはき、大自然に対して、声を出してしまったのです。「ホウ」の一語に、そうした驚きや、感動、一瞬の思いがすべてこめられています。この「ホウ」と発した言葉こそが、詩歌の始まりなのです。しかも単なる呼びかけのな「ヤツホー」でも、「ウオー」でもなく、ここは「ホウ」以外には、ちよつとなさそうです。

20



宮澤賢治 (一八九六一一九三三) 岩手県出身。童話作家・詩人。作品に「注文の多い料理店」「風の又三郎」「セロ弾きのゴージュ」、詩集に「春と修羅」などがある。

《言葉》

教養 学問・知識などによって養われる人から。

《新しい漢字》

贈り物

踊り

見渡す

錯覚



するとどうでしょう、この一語が回転軸じくになって、次の瞬間、髪の毛が風に舞う自分自身も、風や光と一体になって大自然と一つにだけ合っているということに気づくのです。自分はまるで大地を躍動やくだうする鹿しかのようになって、踊り、歌い、駆け巡る生命体、風景の一部と化しているではありませんか。

動物や植物、あるいは岩石や海といった風景それ自体も、実は人間が誕生する以前のずっと昔から踊り、歌っていたというわけです。この詩は、人間がそうした自然界に参加した瞬間の感覚を歌いあげた、スケールの大きな詩となっています

詩には、現実を言葉で変えてみせる力があります。幻想的な童話も得意だった賢治の詩法が余すところなく發揮された、魔法のようなすばらしい一編の詩となっていることがわかります。

賢治は「鹿踊りのはじまり」と言う童話も書いています。この童話には、命あるものの原初の姿や在り方が語られた傑作童話です。自然の中では、人は鹿にもなれるし、人も、ほかの動物も植物も、光や風や海や野原や山なども、みんなが地球上の同じ地平に共生しているものなのだという、地球環境に対するメッセージさえも読み取れます。

### 「鹿踊りのはじまり」

生前に刊行された唯一の童話集「注文の多い料理店」（一九二四年）に収められている。

### 《言葉》

**躍動** 生き生きと活動すること。

……と化す 姿や形が変わる。変化する。

**自然界** 人がつくった物ではなく、この世の中にもとからある世界。

**幻想** 実際の世界をはなれて、夢でも見ているような様子。

余すところなく 残らず。すべて。

### 《新しい漢字》

舞まう

魔法ま

傑けつ作

人間の自分勝手な人間中心の世界観ではなく、森羅万象、さまざまに生きとし生けるものたちに、人間は生かされているのだ、という賢治のつつしみ深い考え方に多くの人が共感する時代になってきました。時代がようやく賢治に追いついてきた、といってもよいかもしれません。

「高原」は、賢治が生活した東北地方の方言で書かれています。みなさんも実際に声に出して読んでみてください。何度も繰り返し、いろいろな読み方を試してみるといいでしょう。ゆっくりと、楽しく愉快に、多少おどけて、あるいは遠くまで聞こえるような高いさけび声で、鳥やけもののように大きく。そうすると、詩がもっている表情がさらに生き生きとしてきて、言葉に命がふきこまれるように感じませんか。

### 「鹿踊りのはじまり」

生前に刊行された唯一の童話集「注文の多い料理店」（一九二四年）に収められている。

### 森羅万象

宇宙に数かぎりなく存在する一切の物事。

### 《新しい漢字》

《新しい読み方の漢字》

森羅万象

愉快



賢治の生前に刊行された唯一の詩集。「高原」が収められている。



そのとき西のぎらぎらの縮れた雲の間から、夕陽は赤くななめに苔の野原に注ぎ、すすきはみんな白い火のようにゆれて光りました。私がつかれてそこに睡りますと、ざあざあ吹いていた風が、だんだん人の言葉に聞こえ、やがてそれは、いま北上の山の方や、野原に行われていた鹿踊りの、本当の精神を語りました。

(冒頭部分より抜粋)



賢治が終生愛した岩手山



はなまき  
鹿踊り 賢治の故郷、花巻の鹿踊り

「鹿踊り」は、東北地方に古くから伝わる民俗芸能である。鹿の装束をつけた人々が、腰に下げた太鼓をたたき、背中のささら（竹でできた白い竿）をしならせながら、勇壮に舞い踊る。賢治は、人の原初の姿を感じられるこの踊りを愛し、たびたび作品の題材とした。童話「鹿踊りのほじまり」は、野原を渡る風が鹿踊りの起源を語る形式で書かれている。

太陽が、ちょうど一本のはんのはんのきの頂にかかっていますので、そのこずえはあやしく青く光り、まるで鹿の群を見下ろしてじっと立っている青い生き物のように思われました。すすきの穂も、一本ずつ銀いろにかがやき、鹿の毛並がことにその日は立派でした。

嘉十はよろこんで、そつと片ひぎを付いてそれに見とれました。

鹿は大きな環をつくって、ぐるぐるぐるぐる回っていました。よく見るとどの鹿も環の真ん中の方に気が取られているようでした。

その証拠には、頭も耳も眼もみんなそつちへ向いて、おまけにたびたび、いかにも引つ張られるように、よろよろと二足三足、環から離れてそつちへ寄って行きそうにするのでした。

(「鹿踊りのほじまり」より抜粋)



言葉の意味や使い方を確かめましょう。

① 教養

個人の人格や学習に結びついた知識や行いのこと。

② 躍動

生き生きと活動すること。

\*例文を書きましよう。

生命の躍動を感じる。

③ ……と化す

姿や形が変わる。変化する。

\*正しい使い方はどちらでしょう。

ア 一瞬にして焼き野原に化してしまった。

イ 学校は生徒によって化した。

④ 自然界

人がつくった物ではなく、この世の中にもとからある世界。

\*例文を書きましよう。

自然界のバランスはとても壊れやすい。

⑤ 幻想

実際の世界をはなれて、夢でも見ているような様子。

\*例文を書きましよう。

灯ろうが川に流されているのがとても幻想的です。

⑥ 余すところなく

残らず。すべて。



( ) に言葉を入れましょう。

## 宮澤賢治と「高原」

### ● 宮澤賢治

- ・生涯のほとんどを( )地方の( )県で、豊かな自然と対話しながら過ごした。
- ・そのいっぽうで( )教養も身につけていた。

### ● 「高原」

- ・東北地方の( )で書かれている。

## 筆者（高橋世織）の考え

### ● 宮澤賢治の「高原」

- ・人間が( )に参加した瞬間の自覚を歌い上げた、( )の大きな詩。

賢治の詩法が余すところなく発揮された、( )のようなすばらしい一編の詩。

### ● 宮澤賢治の「鹿踊りのはじまり」

- ・人も、ほかの動物も植物も、( )や( )や、海や野原や山なども、みんなが( )に共生しているのだというイメージ。

### ● 読者への望み

- ・「高原」を、実際に( )読んでほしい。



- ・詩がもってる、( )がさらに生き生きとしてきて、( )に命がふきこまれているように感じるだろう。



( ) に言葉を入れましょう。

## 宮澤賢治と「高原」

### ● 宮澤賢治

- ・ 生涯のほとんどを (東北) 地方の (岩手) 県で、豊かな自然と対話しながら過ごした。
- ・ そのいっぽうで (科学的) 教養も身につけていた。

### ● 「高原」

- ・ 東北地方の (方言) で書かれている。

### 筆者 (高橋世織) の考え

### ● 宮澤賢治の「高原」

- ・ 人間が (自然界) に参加した瞬間の自覚を歌い上げた、  
(スケール) の大きな詩。

←

・ 賢治の詩法が余すところなく発揮された、 (魔法) のようなすばらしい一編の詩。

### ● 宮澤賢治の「鹿踊りのはじまり」

- ・ 人も、ほかの動物も植物も、 (光) や (風) や、海や野原や山なども、みんなが (地球上) に共生しているのだというイメージ。

### ● 読者への望み

- ・ 「高原」を、実際に (声を出して) 読んでほしい。



- ・ 詩がもってる、 (表情) がさらに生き生きとしてきて、  
(言葉) に命がふきこまれているように感じるだろう。









## 漢字の学習

—の漢字の読み方を書きましよう。

- ① 光と風からもらった**贈り物**。
- ② 「**鹿踊り**のはじまり」という童話。
- ③ **見渡す**かぎりの広い高原に立つ。
- ④ 海のようにだと**錯覚**する。
- ⑤ 毛が風に**舞う**。
- ⑥ **魔法**のようなすばらしい一編の詩。
- ⑦ 賢治の**傑作**童話。
- ⑧ **森羅万象**
- ⑨ 楽しく**愉快**に読む。

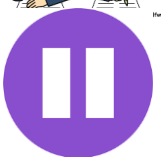


## 漢字の学習

—の漢字の読み方を書きましょう。

答え合わせをしましょう。

- ① 光と風からもらった**贈り物**。  
おくりもの
- ② 鹿**踊り**のはじまり。  
おどり
- ③ **見渡す**かぎりの広い高原に立つ。みわたす
- ④ 海のようにだと**錯覚**する。  
さっかく
- ⑤ 毛が風に**舞う**。  
まう
- ⑥ **魔法**のような一編の詩。  
まほう
- ⑦ 賢治の**傑作**童話。  
けっさく
- ⑧ **森羅万象**  
しんらばん  
しょう
- ⑨ 楽しく**愉快**に読む。  
ゆかい



## 宿題

次回の授業までにやる勉強です。必ずやりましょう。

### 1. 漢字

新しい漢字の練習をしましょう。

### 2. 音読

「光と風からもらった贈り物」を読み方を工夫して読みましょう。

### 3. 調べよう

宮沢賢治についてまとめましょう。

\* 小学校6年生でやった「イートハーブの夢」を参考資料として付けてあります。それを参考にしてやってもいいです。

## 《宿題参考資料》

### イーフトハーヴの夢

畑山 博

宮澤賢治は、一八九六年（明治二十九年）八月二十七日、岩手県の花巻はなまきに生まれた。津波や洪水、地震と、次々に災害にみまわれた年だった。六月、三陸大津波。七月、大雨による洪水。八月、陸羽大地震。そして九月には、またまた大雨、洪水。それによる伝染病の流行。次々におそった災害のために、岩手県内だけでも五万人以上がなくなるという大変な年だった。

家の職業は質店。裕福な暮らしだった。賢治はその長男。後に四人の兄弟が生まれる。

小学校六年生のころの賢治は、身長が百三十三・九センチメートル。体重二十九キログラム。丸顔で色白。性格はおとなしく、一人遊びが好きだった。その一人遊びは、石集め。石を観察することが大好きで、よく近くの野山に出かけては集めてきた。そのため、みんなが「石こ賢さん」とよんだ。

賢治が中学に入学した年も、自然災害のために農作物がとれず、農民たちは大変な苦しみを味わった。その次の年も、また洪水。

「なんとかして農作物の被害を少なくし、人々が安心して田畑を耕せるようにはできないものか。」

賢治は必死で考えた。

「そのために一生をささげたい。それにはまず、最新の農業技術を学ぶことだ。」



イーフトハーヴは賢治の心の中にある理想郷だ。賢治が生まれた岩手の風土がそのモチーフになっている



1902年の小正月、5歳の賢治(右)と3歳のトシ(左)

《読み方が新しい漢字》

長男

後に

そう思った賢治は、盛岡高等農林学校に入学する。成績は優秀<sup>しゅう</sup>。卒業のときに、教授から、研究室に残って学者の道に進まないかとさそわれる。でも賢治は、それを断る。そして、ちょうど花巻にできたばかりの農学校の先生になる。二十五さいの冬だった。

「いねの心が分かる人間になれ。」

それが生徒たちへの口ぐせだった。

また、こんな言葉を覚えていた教え子もいる。

「農学校の『農』という字を、じっと見つめてみてください<sup>がね</sup>。お願いします。」

『農』の字の上半分の『曲』は、大工さんの使う曲尺<sup>がね</sup>のことです。

そして下の『辰』<sup>しん</sup>は、時という意味です。

年とか季節という意味もあります。」

曲尺<sup>がね</sup>というのは、直角に曲がったものさしのことだ。それを使うと、

一度に二つの方向の寸法が測れる。だから賢治の言葉は、「そ

の年の気候の特徴<sup>ちよう</sup>を、いろいろな角度から見て、しっかりとつかむことが

大切です。」という意味になる。

また賢治は、春、生徒たちと田植えをしたとき、田んぼの真ん中に、

ひまわりの種を一つづ植えたこともあった。すると、真夏、辺り一面た

だ平凡<sup>ぼん</sup>な緑の中に、それが見事に花を開く。

「田んぼが、詩に書かれた田んぼのように、かがやいて見えました

よ。」

と昔の教え子たちが言う。

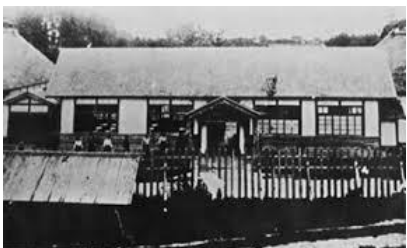
苦しい農作業の中に、楽しさを見つける。工夫することに、喜びを見

つける。そして、未来に希望を持つ。それが、先生としての賢治の理想

だった。



盛岡高等農林学校と在学時の賢治



ひえぬき

賢治が先生になった群立稗貫農学校。賢治は農業だけでなく、英語や数学も教えた。

## 《言葉の意味》

平凡 特別すぐれているところもなく、ありきたりの様子

## 《新しい漢字》

優秀<sup>ユウ</sup>

曲尺<sup>ジヤク</sup>

寸法<sup>スン</sup>

暴れる自然に勝つためには、みんなで力を合わせなければならぬ。力を合わせるには、たがいにやさしい心が通い合っていなければならない。そのやさしさを人々に育ててもらうために、賢治は、たくさん詩や童話を書いた。「風の又三郎」またさぶろう「グスコープドリの伝記」「ゼロ弾ひきのゴーシュ」、そして「やまなし」。

賢治の書いた物語の舞台は、イトハーフという一つの同じ場所であることが多い。イトハーフというのは想像で作った地名だけれど、「イワテ」というのによく似ている。

「この岩手が、いつか、こんな夢のようなすてきな所になったらいいな。」

きつとそう思って、賢治はそんな名前をつけたのだろう。だから、イトハーフは、実際の岩手県と同じ大きさをしている。そうしてそこで、大昔から今までの、さまざまな出来事が起こるのだ。

「風の又三郎」は、山の小さな分校に、ある日、突然、一人の転校生がやってくる話。その少年、又三郎は、どうやら風や雨を自分の力で動かすことができるらしい。

「グスコープドリの伝記」は、**冷夏**で農産物がとれなくなったため、人工的に火山を爆破ばくさせて、暖かくしようとする人々の話。でも、島の火山を爆発させに行く者は、生きて帰ってはこられない。それを、グスコープドリが、自らすすんでやる。

「ゼロ弾きのゴーシュ」は、小さな町の小さなオーケストラのゼロ弾きの物語。ゴーシュは、弾き方が下手で、いつも指揮者にしかられていた。もうやめようかとくさっていた。でもそんなとき、ふとしたことから、自分の音楽で、野ねずみやうさぎ、たぬきなどの病気を治すことができるのを知る。

### 《言葉の意味》

冷夏　いつもの年に比べて、気温の低い夏のこと。

くさる　気分がしずんで、やる気がなくなること。

### 《新しい漢字》

《読み方が新しい漢字》

暖かいあたたか

自らみづか

指揮者キ

「北守將軍と三人兄弟の医者」という物語もある。  
おかの上に仲よく並んで、三つの病院が建っている。

人間の病気を治す病院。  
動物の病気を治す病院。  
植物の病気を治す病院。

三つの病院は、同じ大きさで、どれも同じように大切だということが書かれている。

そんな数々の物語の舞台を地図上にまとめてみると、楽しいイートハーヴのパノラマ地図が出来上がる。

豊かに農作物を実らせる川沿いの平野。

月の光を集めて作るカステラの製造工場。

青空を作る山。

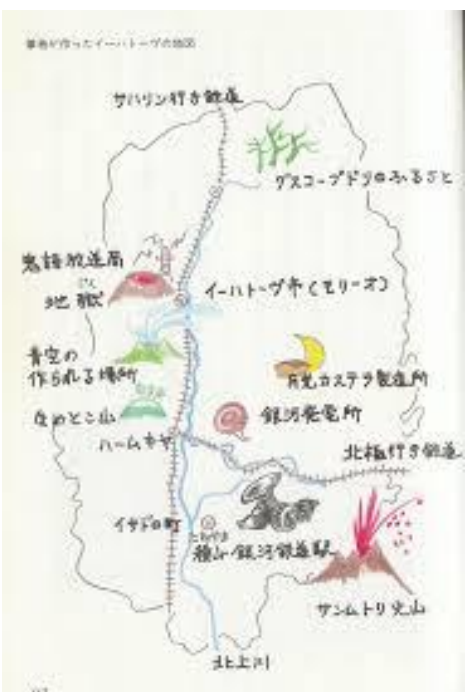
鬼語で放送する放送局。

銀河のエネルギーを集めて発電する発電所。

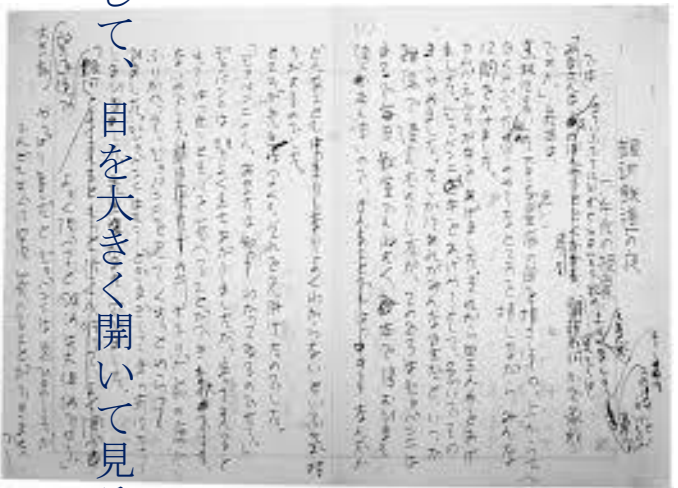
グスコブドリが爆発させた火山。

「やまなし」のかにたちがすんでいた、イサドの町の近くの小さな川。そして、賢治の作品で忘れてはならない「銀河鉄道の夜」がある。

ある晩、事故でなくなった親友を送って、天上の国まで旅してしまう少年の物語。目をみはるほど美しい天上の風景が出てくる。これは、大切な妹トシをなくした賢治が、悲しみのどん底で書いた作品だ。物語の主人公、ジヨバンニが住んでいた町は、イートハーヴのパノラマ地図の中の種山付近と考えられる。



イートハーヴの地図 (筆者作)



「銀河鉄道の夜」の原稿

《言葉の意味》  
目をみはる 感心したり、おどろいたりして、目を大きく開いて見る。

《新しい漢字》

わす  
忘れる



賢治がイートハーヴの物語を通して追い求めた理想。それは、人間が人間らしい生き方ができる社会だ。それだけでなく、人間も動物も植物も、たがいに心が通い合うような世界が、賢治の夢だった。一本の木にも、身を切られるときの痛みとか、日なたぼっここのこちよさとか、いかりとか、思い出とか、そういうものがきつとあるにちがいない。賢治は、その木の心を自分のことのように思っていて、物語を書いた。

けれども、時代は、賢治の理想とはちがう方向に進んでいた。さまざまな機械の自動化が始まり、鉄道や通信が発達した。なんでも早く、合理的にできることがよいと思われるような世の中になった。そんな世の中に、賢治の理想は受け入れられなかった。

初めのころ、賢治は、自分が書いた童話や詩の原稿をいくつかの出版社に持ちこんだ。でも、どの出版社も断られた。しかたなく、賢治は、自分で二冊の本を出す。童話集「注文の多い料理店」、詩集「春と修羅」。でも、これもほとんど売れなかった。それどころか、ひどい批評の言葉が返ってくる。自分の作品が理解されないことに、賢治はきずついた。次に出すつもりで準備を整えていた詩集も、出すのをやめた。農業に対する考え方にも、変化がおこっていた。

「一度に大勢の生徒を相手に理想を語ってもだめだ。理想と現実の農業はちがう。実際に自分も農民になって、自分で耕しながら人と話さなければ。」

そう思った賢治は、三十さいのときに農学校をやめ、「羅須地人協会」を作る。農家の若者たちを集め、自分も耕しながら勉強する。それが賢治の目的だった。



羅須地人協会に使われた建物



羅須地人協会の教室。賢治は農民のために芸術の話などをした。

### 《言葉の意味》

合理的 りくつに合っている様子。無駄のない様子。批評 良い点悪い点を言い、ねうちを決めること。

### 《新しい漢字》

批評

若者



伝言板。今でも賢治が畑にいるようですね。



協会に集まった農村の青年は三十人ほど。そこで賢治は、農業技術を教え、土とあせの中から新しい芸術を生み出さなければならぬことを語った。農民の劇団を作ったり、みんなで歌やおどりを楽しんだ。

毎日、北上川沿いのあれ地を耕し、真つ黒に日焼けし、土のにおいをふんぷんさせる賢治。でもそれは、長くは続かなかつた。病気のために、ねこんでしまったのだ。

羅須地人協会は、二年ほどで閉じなければならなくなった。でも次の年、病気が少しよくなると、起き出して村々を歩き回った。

「あなたのこの田んぼは、こういう特徴があるから、今年は、こういう肥料をこのくらいやりなさい。」と、一人一人に教えてあげるボランティアだ。同時に、賢治は、石灰肥料会社の共同経営者になつて、セールスに歩き回る。石灰肥料会社は土地改良に役立つものだったので、それを広めることが農民のためになると考えたのだ。岩手県内だけでなく、東北一帯を、毎日毎日飛び回った。

そのため、またまた体をこわしてしまふ。三五さい。ついに旅先で発熱。起き上がることができなくなった。もうだめかもしれないと思つて、遺書を書くほどの衰弱ぶりだった。どうにかやつと自分をはげまして、花巻に帰つたけれど、それつきりとこをはなれることができなくなった。

そのまま二年間、賢治は病気とたたかうが、体はますます弱つていった。そして、一九三三年（昭和八年）九月二十一日が来る。

前の晩、急性肺炎を起こした賢治は、呼吸ができないほど苦しんでいた。なのに、夜七時ごろ、来客があつた。見知らぬ人だったけれど、「肥料のことを教えてもらいたいことがある。」と言う。すると賢治は、着物を着がえて出ていき、一時間以上も、ていねいに教えてあげた。

### 《言葉の意味》

セールス 外部に出て、物を売ること。

衰弱 病気にかかったり、年をとったりして体が弱くなること。

### 《読み方が新しい漢字》

青年 セイ

それで、最後の力を出し切ってしまったのかも。翌日の朝、賢治は、激しく血をはいてしまう。心配した家族は、全員が家の二階の病室に集まった。それで安心したのか、賢治は少し落ち着いた。みんなはまた階下にもどっていった。母親のイチだけが残った。その母に、賢治は、

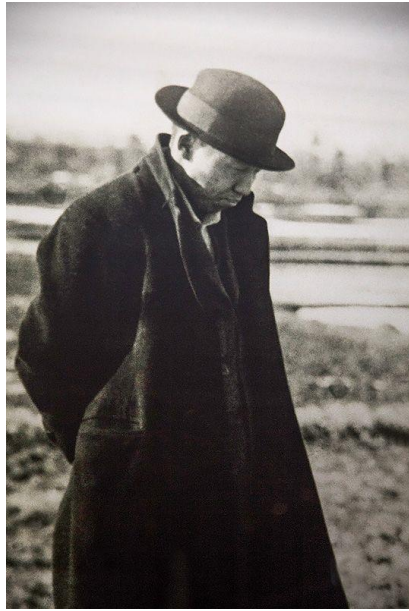
「お母さん、すまないけど、水を一ぱいください。」  
と言った。そして、母が差し出した水を、おいしそうに飲んだ。

それから、オキシドールを消毒綿に付けて、手をふき、首をふき、体全体をきれいにふいた。

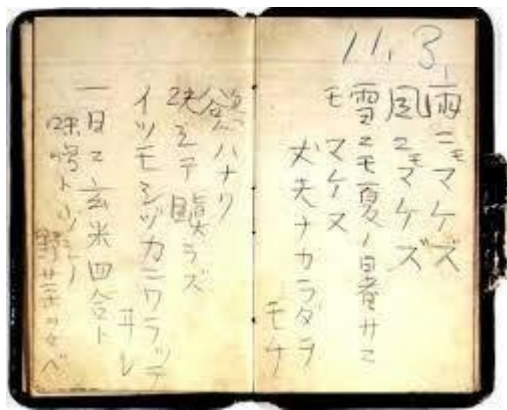
「ああ、いい気持だ。ああ、いい気持だ。」

それが最後の言葉だった。

午後一時三十分、死のことになった部屋の片すみには、生きているうちには、ついに本になることになかった名作の数々、その原稿がうずたかく積まれ、静かに、秋の日ざしの中で、光っていた。



田の中に立つ花巻農学校教諭時代の賢治





# JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

# 中学

# 国語 一年

# 年間学習表



7月 (夏休み=授業は3回)	6月	5月	4月		
		<p>体験したことを伝えよう スピーチの構成を考え、メモをもとにスピーチをしよう。</p>	<p>野原はうたう 好きな詩を、登場する生き物の気持ちになつて朗読しよう。</p>	<p>一年間の学習を通して 先生の話を聞き、学習を進めよう。</p>	<p>話す／聞く</p>
<p>文章の推敲と原稿用紙の使い方 推敲のポイントと原稿用紙のうえでの推敲の仕方を知らう。原稿用紙の決まりを確かめよう。</p>	<p>情報を文章にまとめよう 自分の身の回りのことについて、情報を集め、文章にまとめよう。</p>	<p>体験したことを伝えよう スピーチの構成を考え、スピーチメモを書こう。</p>	<p>野原はうたう 自分の好きな生き物を選んで、詩を作ろう。</p>	<p>新聞記事 記事の要約をし、記事に対する自分の意見や感想を書こう。</p>	<p>書く</p>
<p>光と風からもらった贈り物 筆者が「高原」のどんなところに、言葉の豊かさを感じているかをとらえよう。</p>	<p>クジラたちの声 クジラの情報伝達に関する二つの問いをおさえ、音の役割、海中での情報伝達に音が最適である理由をつかもう。</p>	<p>ちよつと立ち止まつて 各図の説明を通して、ものの見方について、筆者が述べていることをとらえよう。</p>	<p>野原はうたう 作者が生き物の姿にどんな思いを感じているかを、読み取るにじの見える橋 少年の行動や心情に着目し、にじを見る前とあとの気持ちの変化をとらえよう。</p>	<p>新聞記事 新聞記事を読もう。</p>	<p>読む</p>
<p>混同しやすい漢字 形が似ていたり音が同じであったりする漢字を知り、間違えて使わないように気をつけよう。</p>	<p>言葉の単位 文節や単語に区切る方法を知ろう。</p>	<p>漢字の組み立てと部首 漢字の部分のよび名と表すものを覚えよう。</p>	<p>話し言葉と書き言葉 話し言葉と書き言葉の違いをおさえよう。</p>		<p>言葉</p>

1 2月 (冬休み=授業は3回)	1 1月	1 0月	9月	8月 (夏休み=授業は3回)	
	<p>いろは歌 仮名のみの原文を、 古文の調子にのって 読み、聞いてもらお う。</p>				話す／聞く
<p>未来をひらく微生物 環境問題について課 題を見つけ、レポー トにまとめよう。</p>		<p>大人になれなかった 弟たちに・・・ 心に残ったこと、自 分の生活と比べてど んなことを考えたの か、感想文を書こう。</p>	<p>手紙を書こう 手紙の形式を知り、 目的や相手を考え、 手紙が書けるようにな ろう。</p>	<p>さつき 読み取った内容を、 自分自身の体験と重 ねて感想を書こう。 読書記録 読んだ本の読書記録 を書いて残そう。</p>	書く
<p>未来をひらく微生物 自然の仕組みの中で、 微生物の働きが、環 境問題の解決どのよ うに利用されている のか読み取ろう。</p>	<p>いろは歌 古文の言葉の響きや 調子に読み慣れよう。 蓬菜<small>ほうらい</small>の玉の枝 古典に対する興味や 関心をもつて読もう。 今に生きる言葉 漢文独特の言い回し に慣れよう。「矛 盾」がどんなエピ ソードからどんな意 味に使われるように なったのか確かめよ う。</p>	<p>大人になれなかった 弟たちに・・・ 表現に着目し、登場 人物の心情や作者の 思いを読み取ろう。</p>	<p>麦わら帽子 麦わら帽子やカモメ に対するマキの気持 ちと、その移り変わ りを読み取ろう。</p>	<p>さつき 助けを呼びに走る場 面や、助かった正作 を見上げる場面の、 惇の胸中を表す言葉 に注目して読もう。</p>	読む
<p>文の組み立て 文の成分のそれぞれ の働きや、文節どう しの関係を理解しよ う。</p>	<p>古典の言葉 文語と口語の違いを 考えよう。 漢字の音訓 音と訓それぞれの読 み方と、意味を考え よう。</p>	<p>漢字四字の熟語 漢字四字の意味をお さえよう。</p>	<p>漢語・和語・外来語 漢語・和語・外来語 の分類ができるよう になろう。</p>		言葉

	3月	2月	1月 (冬休み=授業は3回)	
		心に残る思いで読み手の興味を引くように、発表しよう。		話す／聞く
	言葉調べよう 言葉についての課題を調べ、資料にまとめる。	心に残る思いで、今までの経験で、自分が成長したと思えることや、変わったと思うことを思い出して、文章にまとめよう。	江戸からのメッセージ 江戸の知恵を今の時代に生かせることは何か考え、それをまとめよう。	書く
	胸の底の人と言葉たち 人や言葉との出会いを読み取り、筆者がわたしたちに願うことは何かを考えよう。	少年の日の思い出登場人物の心情の移り変わりをとらえ、生き方を考えよう。	江戸からのメッセージ リサイクルを徹底した江戸っ子の生活と、そこから導かれた筆者の主張をつかもう。	読む
〈一年生の漢字〉 一年生で習った漢字の復習をしよう。	漢字の成り立ち 漢字の成り立ちをおさえ、成り立ちで意味や読みを類推できることを知ろう。	指示する語句と接続する語句 指示する語句と接続する語句の種類や用法を理解しよう。	辞典を活用しよう 国語辞典、漢和辞典の使い方を知り、実際に様々な言葉を調べよう。	言葉



# JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

# 中学

# 国語一年

# 七月 第1週

「いいね」

「チャンネル登録」

よろしくね！

また来週。

